

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 埼玉県白岡市彦兵衛128-4
県内企業等の名称 株式会社木下建設
代表者役職氏名 代表取締役社長 木下 募

株式会社木下建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念でもある『当社の質の高い施工品質を提供することにより顧客の満足と信頼を獲得し、同時に社業を発展させ地域社会に貢献する』。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが事業活動を確実に取り組み、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務車両のガソリン使用量を抑え、CO2排出量を削減する。 <2021年の数値> CO2排出量:38.3t-CO2	<2030年に向けた指標> 34.4t-CO2 (2021年比 10%削減) <取組開始3年後に向けた指標> 37.1t-CO2 (2021年比 3%削減)
社会	ロードサポート及びリバーサポートへの参加を継続的に実施する。 <2021年の数値> 社会貢献活動への参加回数:年2回(延べ人数15人)	<2030年に向けた指標> 年4回(延べ人数50人) <取組開始3年後に向けた指標> 年3回(延べ人数35人)
経済	建設DXの取組を積極的に行い、高水準で安定した施工を実現する。 <2021年の数値> ICT技術を活用した工事比率:30%(6件/20件)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。